

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週9.5時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	被服構成理論・実習 3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>アパレル分野において業界が求める高度な知識・技術・技能を有するスペシャリストを育成する。そのため、ファッションのすべてをトータルに学ぶ。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>アパレル科で学習したことを応用させ、より高度な縫製技術の習得を計る。</p>				
<p>授業計画：</p> <p>商品企画作品</p> <p>ファッションショー作品</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト：</p> <p>『スーツ・ベスト』 『スカート・パンツ』 『コート・ケープ』 『ブラウス・ワンピース』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価：</p> <p>出席率、授業態度、定期試験（前期・後期）等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数： 週2時間 / 年20週	担当教員名： 野々村 陽子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目	パターンメイキング 3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>基本原型からデザインパターンができるように学習する。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>基本原型から各自でストレート原型を作成し、デザインものをパターンメイクする。</p>				
<p>授業計画</p> <p>タイト原型からストレート原型に</p> <p>ダーツ展開</p> <p>ラグランブラウス</p> <p>ラグランスリーブBLを利用したデザインブラウス</p> <p>定期試験 … 前期試験</p>				
テキスト				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『パターンメイキングの原理』 大野順之助著</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>定期試験 40%    ノート提出 30%    出席率 30%</p>				

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数： 週2時間 / 年20週	担当教員名： 野々村 陽子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目		ドレーピング 3		
授業の到達目標及びテーマ 立体上で見る目を養い、立体的に形を分析する能力を養う。				
授業の概要 デザイン画からシーチングを使い形にして型紙にする				
授業計画 ブラウス 衿ぐりタック フレンチスリーブ ペプラム接ぎ  プリンセスワンピース 脇接ぎなしワンピース  定期試験 … 前期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 『立体裁断 基本理論から応用』 小山千暁著				
学生に対する評価 各アイテムの完成度 30%    定期試験 70%				

服飾専門課程	ファッションデザイン 専攻科	単位数：	担当教員名： 中島 奈緒子	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	ファッションデザイン画 3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>パターンと縫製指示を念頭に置いた実務を踏まえての実践的なデザイン提案をする。デザイン画の技術を伸ばし、想像力や表現を養う。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>就職活動、コンテストに対応したデザイン画の描法を学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>コンテスト応募作品</p> <p>早描きの練習</p> <p>SSトレンド</p> <p>SS素材の描写</p> <p>AWトレンドと素材の描法</p> <p>ハンガーイラスト</p> <p>写真スケッチ</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『ファッションドローイングテクニック』</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>試験の結果 40% 提出物 40% 授業態度・取組意欲 20%</p>				

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目	CG3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCCを使用し、デザイナーとして必要な企画書や商品提案ができる資料制作など、即戦力としてアパレル企業で活躍できるよう、実践的な応用力を高める。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCCを使用して、オリジナルブランドの企画書制作やポスター・WEBカタログを作成します。</p>				
<p>授業計画：</p> <p>企画Shop</p> <p>ハンガーイラスト</p> <p>カタログ制作</p> <p>ポスター制作</p> <p>プレゼンテーション用映像制作</p> <p>ハンガーイラスト</p>				
<p>テキスト：</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価：</p> <p>出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	ファッションデザイン 専攻科	単位数： 週2時間 / 年20週	担当教員名： 山田 秀子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル企業のCADオペレーター勤務の経験からCADシステムの操作法を教授する。	
科 目	アパレルCAD			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>入力作業からパターンメイキング、パターン展開を中心に、グレーディング、マーキングまでの基本的操作を習得</p>				
<p>授業の概要</p> <p>ブラウス ジャケットのパターン制作の実践。</p> <p>Enterpriseを操作し、3D着装シミュレーション</p>				
<p>授業計画</p> <p>アパレル 3D CAD</p> <p>説明 デモ</p> <p>ブラウス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パターンメイキング</li> <li>・ブラウス展開</li> <li>・グレーディング</li> </ul> <p>Enterprise</p> <p>定期試験 … 前期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>学校独自の教材</p>				
<p>参考書・参考資料等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>理解度 50% 授業態度・取組意欲 30% 定期試験 20%</p>				

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数： 週1時間 / 年38週	担当教員名： 中塩 礼子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科目	産業デザイン			
授業の到達目標及びテーマ ファッションビジネスを新しい切り口で提案、立案、プレゼンテーションの完結				
授業の概要 明日に向かっての次世代型 企画提案 : 新チャネルへの挑戦				
授業計画 ①ファッションビジネス・ラボラトリー (研究) パートⅡ-1 ②ファッションビジネス・ラボラトリー (研究) パートⅡ-2 * マーケットリサーチ マーケット分析とデザイン展開 ③ファッションビジネス・ラボラトリー (研究) パートⅡ完成 プレゼンテーション データのまとめ ポートフォリオ作成				
テキスト				
参考書・参考資料等				
学生に対する評価 題意把握 20%    内容構成 10%    論理性 20%    論拠明示 10% 独自性 20%    表現の明瞭正確さ 20%				

服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数： 週4時間 / 年38週	担当教員： 本校教員	
			実務経験のある教員	
科 目		生産管理・商品企画		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>市場導入可能な業態開発を進めるべく、コンセプトやマーチャンダイジングプランをビジュアル化した企画書作成を経て、売り場環境や販売システムに至るまでのプレゼンテーションを実施します。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>グループごとのブランドコンセプトを決め、商品を製作し販促、販売、売り上げ集計等を行う。</p>				
<p>授業計画：</p> <p>企画Shop</p> <p>    コンセプト決め</p> <p>    デザイン出し</p> <p>    トータルチェック</p> <p>    カタログ制作</p> <p>    デザイン色展開</p> <p>    製作実習</p> <p>    カタログ、ポスター撮影</p> <p>    フロアーショー構成</p> <p>    カタログ、ポスター制作</p> <p>    プレゼンテーション</p> <p>    フロアーショー</p> <p>    ショップ運営</p>				
<p>テキスト：</p> <p>『スーツ・ベスト』 『スカート・パンツ』 『コート・ケープ』 『ブラウス・ワンピース』  (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価：</p> <p>出席率、授業態度、提出物、プレゼンテーション等により総合的に評価する。</p>				



服飾専門課程	ファッション デザイン専攻科	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	○
			アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目	ファッションビジネス 3			
授業の到達目標及びテーマ アパレル業界 繊維業界の現状と開発分野へのアプローチ。				
授業の概要 情報分析（テキスタイル カラー 素材）を学ぶ。				
授業計画 ① プロフェッショナル アパレル素材の基礎 ② プロフェッショナル アパレル素材 原料とヤーンの種類 ヤーン別分類・番手表示 ウールの源流・織 仕上げの魅力 コレクションの素材 バリエーション ③ プロフェッショナル 意匠表現と種類・カラー展開 ・先行情報とテキスタイルトレンド 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				